

**観光地エリア景観計画に係る施設整備のチェックシート**

本チェックシート（提出用紙）を提出する際には、施設設計時はイメージ図等、施設完成時は景観に配慮されたことが分かる写真（遠景・中景・近景）を添えて、市町（景観担当課）から県景観まちづくり課 (keikan-machi@pref.shizuoka.lg.jp) に電子メールで提出して下さい。

市町名		担当課名		担当者名	
		電話番号		E-mail	
		確認課名		確認者名	
事業名					
事業場所					
事業概要 (補助対象)					
エリア名	(エリア計画の対象箇所名)				
事業期間	年 月 日 ~ 年 月 日	設計日	年 月 日		
以下の項目について、該当する項目に配慮事項を記入して下さい。					
チ ェ ツ ク 項 目	<b>【眺望点（視点場）の配置】</b> 山岳や建造物、水面等の景観資源が適度な見込み角で見える位置に眺望点（視点場）を計画する。			<b>【該当するエリア計画の景観施策 NO】</b>	
	<b>【配慮事項記入欄】</b> (記載例) 富士山が見込み角 10° ~ 20° の範囲で見えるように配慮した。			<b>【提出時期】</b> ※該当する場合 設計時                      完成時 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	<b>【ベンチの配置】</b> ベンチから見せるものを意識して、ベンチの配置や向きを計画する。			<b>【該当するエリア計画の景観施策 NO】</b>	
	<b>【配慮事項記入欄】</b> (記載例) 街並を見せるため、車道・歩道・ベンチの順番で配置し、視領域を大きくした。			<b>【提出時期】</b> ※該当する場合 設計時                      完成時 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	

チ ェ ッ ク 項 目	<b>【公共サインや観光案内板の色彩、形状、配置】</b> 屋外広告物やサインを設置する際には眺望を遮らない・周辺景観に違和感を与えないよう注意する。	【該当するエリア計画の景観施策 NO】
	<b>【配慮事項記入欄】</b> (記載例) 眺望を良くするため、複数に点在していた案内看板を集約化した。	<b>【提出時期】 ※該当する場合</b> 設計時                  完成時 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	<b>【防護柵の構造、色彩、デザイン】</b> 安全性や機能性を確保できる必要最小限の構造により、できる限りすっきりとした形態意匠とする。	【該当するエリア計画の景観施策 NO】
	<b>【配慮事項記入欄】</b> (記載例) 森林景観に溶け込ませるため、色彩をダークグレーとした。また、眺望を確保するため、透過性の高いガードパイプとした。	<b>【提出時期】 ※該当する場合</b> 設計時                  完成時 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	<b>【植栽、樹木の修景伐採】</b> 樹木等が眺望を妨げないように配慮する。	【該当するエリア計画の景観施策 NO】
	<b>【配慮事項記入欄】</b> (記載例) 富士山の眺望を妨げないように配置したベンチの前の樹木を修景伐採した。	<b>【提出時期】 ※該当する場合</b> 設計時                  完成時 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	<b>【園路の線形】</b> 園路を直線的な形状にしない。	【該当するエリア計画の景観施策 NO】
	<b>【配慮事項記入欄】</b> (記載例) 園路を直線的な形状とせず、変化に富んだシーケンスとした。	<b>【提出時期】 ※該当する場合</b> 設計時                  完成時 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	<b>【水際部の線形】</b> 水際線が直線的にならないようにする。	【該当するエリア計画の景観施策 NO】
	<b>【配慮事項記入欄】</b> (記載例) 水面との落差が小さな高水敷・植生などにより、柔らかな水際部を創出して、水際線が直線的にならないようにした。	<b>【提出時期】 ※該当する場合</b> 設計時                  完成時 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

チ エ ツ ク 項 目	<b>【法面・擁壁の構造、形態】</b> 法面・擁壁の構造及び形態は、できる限り周辺の景観と調和させる。	【該当するエリア計画の景観施策 NO】
	<b>【配慮事項記入欄】</b> (記載例) 掘削面積を最小限に抑えた工法を採用し、自然環境への影響を小さくした。	<b>【提出時期】 ※該当する場合</b> 設計時                  完成時 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	<b>【同一の断面形状】</b> 同一の断面形状が長く連続しないように(単調に見えないように)する。	【該当するエリア計画の景観施策 NO】
	<b>【配慮事項記入欄】</b> (記載例) 直線・平面的な構造物とせず、単調でない形状とした。	<b>【提出時期】 ※該当する場合</b> 設計時                  完成時 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	<b>【施工対象の色彩、デザイン】</b> 建物や工作物等、施工対象の色彩及びデザインは周囲の景観を引き立たせるために、それ自体が目立つものとなっていない。	【該当するエリア計画の景観施策 NO】
	<b>【配慮事項記入欄】</b> (記載例) 外壁や屋根等の色彩について、景観計画に定められた推奨色とした。	<b>【提出時期】 ※該当する場合</b> 設計時                  完成時 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	<b>【建物や工作物等の配置、形状】</b> 周辺の景観資源の眺めが阻害されないように、建物や工作物等の配置、形状を工夫する。	【該当するエリア計画の景観施策 NO】
	<b>【配慮事項記入欄】</b> (記載例) 視点場から富士山の眺望を阻害しないように配置を工夫した。	<b>【提出時期】 ※該当する場合</b> 設計時                  完成時 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>